

新校長着任



校長 桶口富士夫

「不易流行」の精神で

発行所
啓光学園同窓会

〒573
枚方市禁野本町
1丁目13番21号
発行人 西田和彦
電話 0720-48-0521
FAX 0720-48-2969
振替口座
00910-3-306918

業後、名古屋市立の中学校
古屋で、名古屋のカトリック大学である南山大学を卒業後、名古屋市立の中学校

私は、生まれも育ちも名古屋で、名古屋のカトリック大学である南山大学を卒業後、名古屋市立の中学校

歴史と輝かしい伝統の啓光学園に迎えて頂き重い責任を担うことを仰せつかつた

桶口です。

同窓生の皆さんに始めてこの紙上でご挨拶申し上げます。

本年四月一日、四十年の歴史と輝かしい伝統の啓光学園に迎えて頂き重い責任を担うこと仰せつかつた

桶口です。

私は、生まれも育ちも名古屋で、名古屋のカトリック大学である南山大学を卒業後、名古屋市立の中学校

着任後暫くして知ったこ

月日の過ぎるのは早く着任以来四ヶ月一学期を何とか無事に終えることができました。月日の過ぎるのは早く着任以来四ヶ月一学期を何とか無事に終えることができました。

お誘いを受けた時土地不案内の不安は在りましたが、長年の希望でもありました。男子校という魅力には抗し切れず迷わず啓光学園にお世話になる決心をしました。

その後カトリックの女子学園に四年間お世話になりました。そして、本年四月ご縁あって本校に就任致しました。

教師を振り出しに愛知県立の五高等学校を転勤し、平成五年美和高等学校長を最後に定年退職しました。その後カトリックの女子学園に四年間お世話になりました。そして、本年四月ご縁あって本校に就任致しました。

た。

第21回 同窓会総会開催ご通知

本年も同窓会総会を下記の通り開催いたします。ご参加下さいますようご案内いたします。

日 時 1997年11月8日(土)

午後3時~

場 所 同窓会館

議 題 予算、決算

活動計画、その他

総会に引き続き懇親会(無料)を行います。

とですが、我が啓光学園は今年創立四十周年を迎えた。記念の行事や式典は何も準備されていませんが、私は何も出来ませんが、私はこれから創立五十周年に向けて物心ともに立派な事業を計画して準備したいと心密に思っています。創立五十周年に向けて私が校長として考えていることは、啓光学園の歴史と伝統を二十一世紀に伝

え、世界五十七ヶ国に点在するクラレチアン・スクールの日本における一校として、ますます国際化する世界に通用する人材を育成す。これは、正に私が三十八年間教師として座右の銘として心掛けてきた「不易・流行」(永遠普遍なこと)即ち、教育における永遠の流れに遅れないこと

(2ページに続く)

啓光学園同窓会 会計報告

[収入の部] 1996年度決算

科 目	予 算	決 算	増 減	備 考
35期生会費	2,700,000	2,690,000	-10,000	35期生会費(10,000×269名)
雑 収 入	10,000	204,936	194,936	預金利息、名簿売り上げ、寄付金
前年度繰越金	6,387,760	6,387,760	± 0	
総 計	9,097,760	9,282,696		

[支出の部]

科 目	予 算	決 算	増 減	備 考
印 刷 費	500,000	265,328	234,672	会報第13号、名簿印刷代
通 費	700,000	626,260	73,740	会報郵送、封入外注
信 動 費	500,000	0	500,000	
事 業 費	200,000	29,800	170,200	名簿用レーザープリンタ
会 議 費	500,000	59,000	441,000	懇親会
運 整 費	2,000,000	2,900,000	-900,000	同窓会館内外装修理
備 備 費	1,000,000	300,000	700,000	ラグビー部全国大会出場祝い金
予 立 費	2,000,000	2,000,000	± 0	基本財産
基 本 財 産	1,697,760	3,102,308		(期末残高 800万円)
次 年 度 繰 越 金				
総 計	9,097,760	9,282,969		

[収入の部] 1997年度予算(案)

科 目	予 算	備 考
36期生会費	2,630,000	36期生会費(10,000×263名)
雑 収 入	50,000	預金利息他
前年度繰越金	3,102,308	
総 計	5,782,308	

[支出の部]

科 目	予 算	備 考
印 刷 費	500,000	会報・名簿の印刷
通 費	700,000	会報の郵送
活 動 費	300,000	支部会の開催など
事 業 費	100,000	総会その他
会 議 費	500,000	
運 整 費	500,000	当初目標 1,000万円
備 備 費	2,000,000	
予 立 費	1,182,308	
基 本 財 産		
次 年 度 繰 越 金		
総 計	5,782,308	

編集後記

この後期も含め一部横書きにしました。ワープロでの編集は断然横書きが便利で、出来れば次号から横書きの採用を考えています。

恥ずかしながらカットアンドペーストで会報を作っています。すべてパソコン上でやれるように来年までに勉強。

学校は文化祭準備のまゝ最中、勉強はちょっとお休み。でも彼らにもいい思い出になって残ることでしょう。(幸)

学校行事予定

96年 11月 2日	創立記念日
12月 12日	クリスマスの集い
97年 1月 29日	中学一次入試(専願)
2月 3日	中学一次入試(併願)
2月 5,6日	高校一次入試
2月 18日	高校第36回卒業式
3月 19日	中学第39回卒業式

計 報

下記の方々がお亡くなりになりました。ご冥福をお祈りします。

34期生 C組
大本 太郎
97年 3月 16日
交通事故により

12期生 B組
田宮 勇
97年 3月 13日
職務上の事故により

1997年度 大学入試結果

山形大学	1	英知大学	4	福岡工業大学	1
筑波大学	1	福井工業大学	4	京都精華大学	1
新潟大学	1	金沢工業大学	4	徳島文理大学	1
金沢大学	1	四天王寺国際仏教大学	3	関西外国语大学	1
京都大学	1	岡山理科大学	3	松本歯科大学	1
神戸大学	1	高知工科大学	3	関東学院大学	1
神戸商船大学	1	甲南大学	3	朝日大学	1
山口大学	1	帝京大学	3	日本文理大学	1
大阪府立大学	1	常盤大学	3	大正大学	1
		第一工業大学	2	日本体育大学	1
近畿大学	57	宝塚造形芸術大学	2	南九州大学	1
大阪産業大学	23	中京大学	2	愛知学院大学	1
龍谷大学	20	種智院大学	2	成安造形大学	1
京都産業大学	19	北里大学	2	長崎総合科学大学	1
摂南大学	16	上智大学	2	明治大学	1
大阪学院大学	15	大阪経済法科大学	2	九州共立大学	1
関西大学	14	日本大学	2	ブール学院大学	1
大阪電気通信大学	14	花園大学	2	専修大学	1
同志社大学	12	京都学園大学	2	立正大学	1
大阪商業大学	11	日本福祉大学	2	東和大学	1
立命館大学	11	大阪体育大学	2		
追手門学院大学	9	奈良大学	2	関西外国语短期大学	7
大阪工業大学	9	熊本工業大学	2	大阪電気通信大学	
神戸学院大学	9	大谷大学	2		短期大学部 4
阪南大学	8	甲子園大学	2	大阪工業大学短期大学部1	
大阪経済大学	8	大阪芸術大学	2	嵯峨美術短期大学	1
奈良産業大学	7	大阪国際大学	2	大阪音楽大学短期大学部1	
帝塚山大学	7	神戸薬科大学	1	近畿大学短期大学部	1
桃山学院大学	6	流通科学大学	1	大阪産業大学短期大学部1	
佛教大学	4	東京経済大学	1	大阪短期大学	1
南山大学	4	駿河台大学	1	龍谷大学短期大学部	1

小学校6年生・中学校3年生のご子息のおられる諸兄へ

保護者対象入試説明会

高校入試 97年11月15日（土）

中学入試 97年10月25日（土）、12月6日（土）

いずれも 午後2時より 於・母校

親戚・友人にも該当者がおられましたらご紹介ください

教頭
坂田良彰



教頭 坂田良彰

校門の桜並木の姉時雨がまるで滝壺に立つたときのように感じられます。同窓会の皆様には初めてお目にかかります。都会のオアシスに建つ啓光学園に、四月より勤務しております。生徒の減少期にあたつて学園生活を活性化し、あわせて創立

(1ページより続く)

遠普遍の課題の実現でもあります。

二十一世紀における啓光学園の隆盛は同窓生の皆さんの母校を思う熱い情熱によって支えられます。親子二代三代に亘つて心身とも

四十周年の輝かしい伝統を引き継いでいくには、責任の重さを感じますが、誠意をもつてがんばります。さて、会員の皆様が生徒だった頃と違つて、今や生活水準が上がり、おまけに情報化時代です。この豊かな時代をどう生きるか、大人も子どもも戸惑つています。とりわけ生徒は日常生活で友達を作り、話題から取り残されないようにするにはあまりにも多忙です。

本来教育の目標は、生徒に逞しい男子を育てる学校として、枚方の町禁野の丘に輝く啓光学園にする為に全力を尽くします。同窓生の皆様のご協力をお願ひし就任のご挨拶に代えさせていただきます。

行動できる能力を培うことです。では、この目標達成に向かってどう対応すればよいのか。ここでおたずねします。お宅のご子息は学校を楽しんでいますか。楽しげは顔に現れるもの、身体から満ちあふれるものがあると、いい顔をしています。

具体策の一例を私の体験から紹介します。学級担任は、新学期に初対面の生徒を前にして、次のことを要求します。

一、雑巾を一枚、一週間以内に提出すること。

二、一年に一度、リーダーをつとめること。

三、自己紹介では、一工夫してPRすること。

生徒は学校では、大半の時間をクラス単位で行動します。クラスになじんでい

倒です。ミシンを出し古タオルを縫うのは厄介です。それを承知であえて要求するのです。行動力を身に付けさせます。同時に担任の指示にどれだけ従うか、今後の個人指導の方針が立てられます。

リーダーになるには勇気が要ります。自分勝手では誰もついてきません。全体の意向を把握して調整し、納得させる資料も準備することを覚えます。何よりも自分の順番に備えてメンバーとして協力しておくことも分かってきます。協調できれば友達ができる、自然とクラスに溶け込みます。特に部活動しなくとも毎日が楽しく生き甲斐のある生活ができます。

学校がよくなるには生徒が変わらねばなりません。

坂田教頭 昭和十年和歌山市生まれ
和歌山大学学芸学部卒
和歌山県立熊野高校
大阪府立淀川高校教諭
大阪府立四条畷高校教諭
私立履正社高校教諭
門真市在住
趣味 写真、ハイキング

子どもはいい顔をしていますか

ひとりに健やかな体と豊かな心をもつこと、他人に迷惑をかけないで、社会がどうにか变动していく中で内

るかが決め手です。クラス作りは担任の重要な仕事です。

生徒は徐々に変わるのであります。たとえ短時間でも、先生と心のふれあう出来事があつたかが決まります。心を揺さぶられる体験、感動の中で子どもは大きく成長します。信頼のおける先生の言葉はたとえ厳しくひどいものでも真意を理解できます。決して言葉じりや行動で判断はしないものです。このような生徒達が啓光学園を活性化してくれるのです。

《高校テニス部》



☆全国高校総体(団体戦初出場)

(1997.8.2~6 京都西院、小畠川)

- 〈団体戦〉 1回戦 啓光3-0富山商業
2回戦 啓光0-3渋谷学園幕張 (ベスト32)
〈個人戦〉 ダブルス(川西・松田)
1回戦 啓光6-4広島井口
2回戦 啓光7-6北海道札幌藻岩
3回戦 啓光7-5神奈川湘南工科大附
準決勝 啓光(6-7, 0-6)千葉東京学館 (ベスト8)

◎近畿選抜大会(1997.6.12~14 彦根)

- 〈団体戦〉 ベスト8
〈個人戦〉 ダブルス 準優勝(川西・松田)

◇第44回大阪私学大会(1997.7.30~8.22 マリンパーク北村)

- 〈団体戦〉 決勝戦 啓光3-0清風高校 (優勝)
〈個人戦〉 ダブルス 準優勝(川西・松田) シングルス ベスト4(川西), ベスト8(松田)

◇大阪高校総体(1997.8.19~21 万博公園)

- 〈個人戦〉 ダブルス 準優勝(川西・松田), ベスト8(赤塚・佐合)
シングルス 優勝(松田), ベスト4(川西)
(4名は9月に行われる近畿大会に出場)

◇サマー・ジュニア大会(17才以下, 1997.8.28, 29 鞆西)

- 〈個人戦〉 シングルス優勝(川西), ベスト4(松田) ダブルス優勝(川西・松田)

《高校水泳部》

☆全国高校総体(1997.8.18~19 京都太陽ヶ丘)

- 100m自由形 7位(山田 53"69)
200m自由形 9位(山田 1'58"12)

◎近畿大会(1997.7.23, 24 神戸ポートアイランド)

- 100m自由形 4位(山田 54"18)
200m自由形 4位(山田 1'58"06)

☆全国ジュニアオリンピック夏季大会(1997.8.28)

- 200m自由形 5位(山田 1'56"07)

◇大阪学校対抗(1997.8.6~8)

- 200m自由形優勝(山田) 100m自由形 2位(山田) 200m平泳 5位(阿部) 200m背泳 6位(北嶋)
200mバタフライ 8位(寺本) 400mリレー 5位 400mリレー 8位 (総合6位)

◇大阪私学大会(1997.8.23)

- 200m平泳 3位(阿部) 100mバタフライ 4位(寺本) 200m背泳 6位(北嶋) 400mリレー 6位
400mリレー 8位

◎近畿私学大会(1997.8.24, 25)

- 100m平泳 4位(阿部) 100mバタフライ 4位(寺本) 200m背泳 5位(北嶋) 400mリレー 8位

第20回 同窓会総会開催

96年11月24日、第20回同窓会総会を啓光学園同窓会館で開催しました。

まず昨年度決算、並びに本年度予算を承認し、続いて役員改選に移り、原案通り承認しました。

新役員は右の通りで、今後3年間つとめますのでよろしくお願いします。

閉会後、例年通り場所を変えて懇親会に移り、久しぶりの再会を楽しみました。

会長	西田 和彦(8期生E組)
副会長	田口 邦義(4期生B組)
"	小篠 興作(8期生A組)
"	辻本 良和(8期生E組)
会計	伴 武明(8期生B組)
"	谷川 純二(8期生A組)
会計監査	高田 雅治(3期生B組)
"	内藤 孝雄(3期生A組)

体育系クラブ大活躍

《高校ラグビーパー部》

☆第76回全国大会準優勝

(1996.12.27~1997.1.7 花園)
2回戦 啓光25-17熊谷工業
3回戦 啓光34-20秋田工業
準々決勝 啓光31-26佐賀工業
準決勝 啓光20-19東福岡
決勝戦 啓光25-26西陵商業

◎第48回近畿大会

(1997.3.21~27 希望ヶ丘)
1回戦 啓光96-3瀬田工業
2回戦 啓光120-0夢野台
準決勝 啓光34-12御所工業
決勝戦 啓光33-26伏見工業
(6回連続優勝)

◇第52回大阪高校総体(1997.4.6~5.11)

3回戦 啓光68-31柏原
準決勝 啓光17-0同志社香里
決勝戦 啓光38-34大阪工大(優勝)
(秋の全国大会予選ではシード校となり、3回戦からの出場となります)



《陸上競技部》

◇全国高校総体大阪予選

- 棒高跳 3位(井上 4m20)

◎近畿大会

(1997.6.22 京都西京極)
棒高跳 10位



《高校サッカーパー部》

◇春季大会(1997.4.20~5.3)

2回戦 啓光2-1吹田
3回戦 啓光1-0大阪市立
4回戦 啓光1-0市岡
5回戦 啓光0-1柏原
(大阪ベスト32)